



# News Release

報道関係各位

2023年1月18日

株式会社アドバンスト・メディア

## 一般企業向けアプリケーション“声マウス” 「AmiVoice® VMG (アミボイス ブイエムジー)」をリリース マウスやキーボード操作を代替し効率化と快適化を提供

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木 清幸 以下、アドバンスト・メディア）は、AI 音声認識 AmiVoice を活用した一般企業向けアプリケーション“声マウス”「AmiVoice VMG (アミボイス ブイエムジー)」をリリースしました。

「AmiVoice VMG」は、あらゆる企業の IT アプリケーションや IT サービスの利活用に携わる方に必要となるマウスやキーボード操作を適時、適所において音声で代替することで、効率化や快適化を提供する音声認識ソフトです。先にリリースした、一般文章、住所、氏名、英・数・記号などのキーボード入力を適時、適所で効率化させることを可能とする「AmiVoice VKG (アミボイス ブイケージー)」が、適所の指示にマウス操作を必要としましたが、VMGはこの操作をも音声で代替し、さらなる効率化と快適化の提供を可能としています。

VMGは、VKGと同様にマウスやキーボード操作を必要とするアプリケーションやサービスに手を加えることなく自然に連携できることを特長としています。例えば、営業職の方に必要となるプレゼンテーションや商談などの際の「Microsoft PowerPoint<sup>※1</sup>」の利用において、ページ遷移や動画の再生などを音声によってスムーズで自然に動作させることが可能で、これによる印象度の向上がもたらす営業活動への効果が期待できます。また、「Microsoft Excel<sup>※1</sup>」や「Microsoft Word<sup>※1</sup>」へのデータ入力においても、音声によって自然な形でマウスやキーボード操作を代替することで、データ入力の高速度、および、効率化、さらには、それらの効果をも含む快適化が可能です。

また、VMGのコマンドビルダーにより、高精度エンジンが機能する適所へのマウス移動や、適所でのキーボード操作によるデータ入力、マウスによるクリック操作などを代替する音声コマンドの知識ベースを作成・登録することができます。この音声コマンドの作成・登録は、プログラミング不要で行えますので、利活用などのスキルの習得が極めて容易です。

「AmiVoice VMG」は、DXの促進はもちろん、マウスやキーボード操作を含む仕事の環境をより効率的に、あるいは、快適にさせるAIの利活用などのスキルを習得できる製品であり、政府が主導するリスキリング<sup>※2</sup>の製品でもあります。

アドバンスト・メディアは、「AmiVoice VMG」を、AIと人の協働作業によって、人の能力を向上させ、人がより快適に、より創造的な業務に注力できる「AISH (アイッシュ：AI Super Humanization)」を推進する製品のひとつとして位置付けています。

### 【「AmiVoice VMG」の主な特長】

#### ■ 複数の高精度音声認識エンジンによる効率化

一般分野汎用エンジン、住所専用エンジン、氏名専用エンジン、英数記号専用エンジンなど、複数の高精度音声認識エンジンを実装し、従来では実現できなかったさまざまな入力対象のアプリケーションのさ

さまざまな入力箇所での効率的な入力を実現します。

### ■AI に学習させることによる効率化と快適化

コマンドビルダーによって音声コマンドの読みや処理を教えることで、音声でのマウスやキーボード操作の代替化による快適化が可能になります。

### ■使った分だけの導入しやすい料金体系

製品をインストールした PC の台数やユーザー数に関わらず、使った分だけ課金される合理的な料金体系の導入しやすいサービスです。

### ■価格

月額：1 ライセンス 6,600 円（税込）～／初期費用 0 円

アドバンスト・メディアでは、さまざまな業種・業態で、DX の推進が喫緊の課題とされる中、AI 音声認識と音声認識 AI を核とした新たな課題解決ツールの市場導入・普及を通じて、あらゆる企業の生産性向上、そして、働き甲斐改革を経て、AI と共存するサステナブルな「人々の働き」の創造に貢献してまいります。

※1 Microsoft PowerPoint、Microsoft Word、Microsoft Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

※2 デジタル技術の進展に伴って新しく生まれた業務に対応するスキルを身につけるために、人材の再教育や再開発を行う取り組みを指しています。

以上

## 【会社概要】 <株式会社アドバンスト・メディア>

代 表 者： 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸

本 社： 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 42F

U R L： <https://www.advanced-media.co.jp/>

設 立： 1997 年 12 月

資 本 金： 69 億 3,031 万円（18,392,724 株）（2022 年 9 月末現在）

事 業 内 容： ◆AmiVoice を組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」  
◆AmiVoice を組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」  
◆企業内のユーザーや一般消費者へ AmiVoice をサービス利用の形で提供する「サービス事業」

1997 年に設立。Interactive Systems, Inc.（米国）と日本語音声認識 AmiVoice を共同で開発し事業化。2005 年には、音声認識専門の企業として初の東京証券取引所マザーズ市場（現：グロース市場）に上場し、音声認識事業で日本で初めて通年ベースで黒字化を達成しています。

「HCI（Human Communication Integration）の実現」をビジョンに掲げ、人が機械に自然に意思を伝えられる「ソフトコミュニケーションの時代」を拓くべく、音声認識ソフトウェア・クラウドサービス市場シェア No.1（出典：eclarlate「音声認識市場動向 2022」）の音声認識 AmiVoice を主軸にした事業を展開。会議、医療、コールセンター、建設・不動産、物流・製造などの領域特化型エンジンとして、幅広いシーンで活用されています。

## 【本件のお問い合わせ】

報道関係	お客様
経営推進本部 広報チーム ・ E-mail： <a href="mailto:press@advanced-media.co.jp">press@advanced-media.co.jp</a> ・ TEL：03-5958-1307	SDX事業部 ・ E-mail： <a href="mailto:info@advanced-media.co.jp">info@advanced-media.co.jp</a>